

## 大きな数 その4

## 数の新しい書き方

32,0000,0000のことを**32億**と書くことができます。

このような書き方をすると、数を読みやすくなります。

## 数の見方

32億を、いろいろな見方で見ることができます。

見方1 32億は、10億が3こと1億が2こ

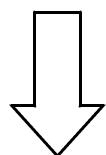
見方2 32億は、1億が32こ

見方3 32億は1000万が320こ

## 大きな数のたし算と引き算

45,0000,0000 + 28,0000,0000

45,0000,0000 - 28,0000,0000



見にくいので、書き方を変えましょう。

$$45\text{億} + 28\text{億} = 73\text{億}$$

$$45\text{億} - 28\text{億} = 17\text{億}$$



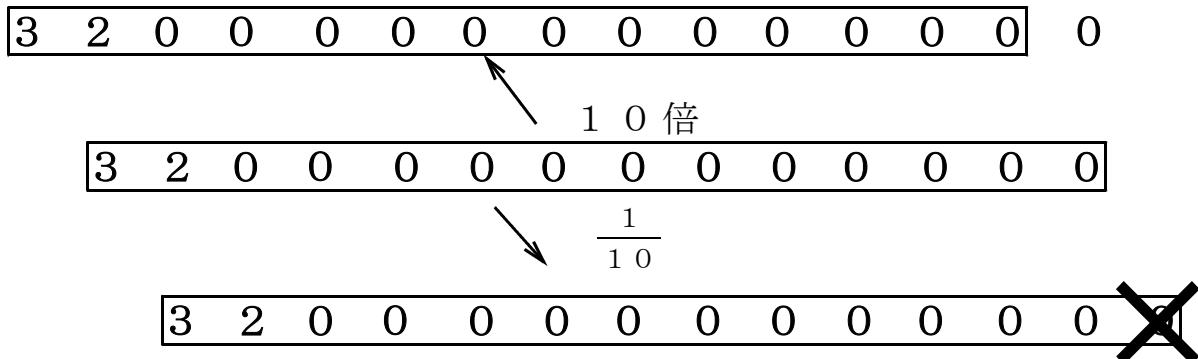
見やすく  
なったね！

73億のような、たし算の答えを「**和**」といいます。

17億のような、ひき算の答えを「**差**」といいます。

## 大きな数 その5

10倍、100倍の数や、 $\frac{1}{10}$ の数



千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一
兆				億				万							

上の図を見ましょう。

真ん中の数は32兆です。

32兆を10倍すると320兆になります。上の図でいうと、数字を一つ左にずらして、最後に0を付けることになっています。

32兆を $\frac{1}{10}$ すると、3兆2000億になります。上の図でいうと、数字を一つ右にずらして、最後の0を消したことになります。

数を10倍するときは、数字の最後に0を一つ付けます。

数を100倍するときは、数字の最後に0を二つ付けます。

数を $\frac{1}{10}$ するときは、数字の最後の0を一つ消します。

## 大きな数 その6

4の( )名前( )

1. ( )のなかに数を書きましょう。

- ・ 72兆は10兆が( )こと、1兆が( )ことです。
- ・ 72兆は1兆が( )ことです。
- ・ 72兆は1000億が( )ことです。

2. 計算をしましょう。

- ・ 27億と18億の和は? ( )
- ・ 27億と18億の差は? ( )
- ・ 120兆と70兆の和は? ( )
- ・ 120兆と70兆の差は? ( )

3. 数を書きましょう。

- ・ 410億の10倍は( )
- ・ 410億の100倍は( )
- ・ 410億の $\frac{1}{10}$ は( )
- ・ 3兆の10倍は( )
- ・ 3兆の100倍は( )
- ・ 3兆の $\frac{1}{10}$ は( )

4. 0, 1, 2, 3, 4の5つの数字を全部使って、5けたの数を作ります。

- ・ 一番大きい数は( )
- ・ 一番小さい数は( )
- ・ 二番目に大きい数は( )
- ・ 二番目に小さい数は( )

## 大きな数 その7

$318 \times 297$   $426 \times 206$  を筆算でしましょう。

まず、自分でやってみましょう。

終わったら下の答えと比べてみましょう。

$$\begin{array}{r} 318 \\ \times 297 \\ \hline 2226 \\ 2862 \\ \hline 94446 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 426 \\ \times 206 \\ \hline 2556 \\ 000 \\ \hline 87756 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 426 \\ \times 206 \\ \hline 852 \\ \hline 87756 \end{array}$$

← 2つ  
ずれる

間に0のれつがあるときは、それをはぶくこともできます。

$36000 \times 40$  を筆算でしましょう。

まず、自分でやってみましょう。

終わったら下の答えと比べてみましょう。

$$\begin{array}{r} 36000 \quad \text{または} \quad 36000 \\ \times \quad 40 \\ \hline 00000 \\ \hline 144000 \\ \hline 1440000 \end{array}$$

右のように、0以外の部分をそろえて計算し、後から0の数だけ、付け足すこともできます。

このページのような、かけ算のこたえを「積」といいます。